

広報れいほく

REIHO KU

人が輝き 地域が輝く まちづくり



みずみずしく爽やかな味わいの
極早生みかんに舌鼓！

防災・行政情報配信
システム れいほく

よかビ



アプリの設定はお済みですか？

2026
September

9

vol.753

令和8（2026）年9月24日発行 [毎月21日発行]



安心して子育てできる 苓北町を目指して

苓北町長 山崎 秀典

人口減少時代における 総合的な子育て支援の必要性

現在、全国の多くの自治体では、急激な人口減少や少子高齢化などの影響により、産業における担い手不足や、地域コミュニティの衰退などのさまざまな課題に直面しております。

そのような中で、少しでも人口減少に歯止めをかけようと、各自治体では子育て支援施策の競争が激化し、「人口獲得競争」ともいえる状況となっています。私は、就任当時から、「出会いから結婚、妊娠、出産、子育て、教育、住まい」までを通じた総合的な子育て支援施策が必要であると考えておりました。

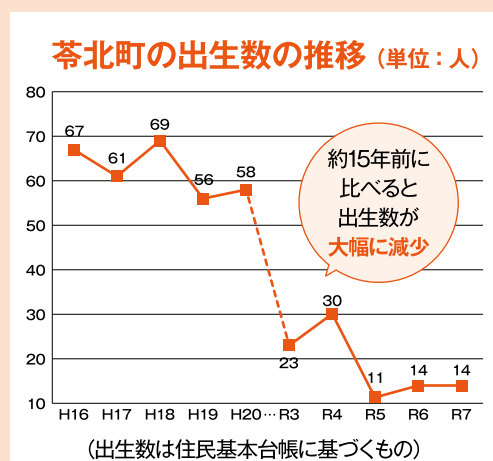
子育て支援の充実を図りながら、 子育て環境の整備にも力を入れる

本町では、これまで行ってきた産後ケアなどの子育て支援をはじめ、令和6年度には「苓北町こども家庭センター」を福祉保健課内に開設し、子育て世帯や子どもさんへの一体的な相談支援を行っています。

また、子育て支援のさらなる充実を図るため、保育料の無償化や子育て世帯訪問支援事業などのほか、小中学校の学校給食費の無償化など、教育の支援の面からも、新たな取り組みを進めてまいりました。

さらに、町民の皆さんのお声を聞きするため開催した「地域づくり実践塾」や、「第3期苓北町子ども・子育て支援事業計画」の策定時において、子育て世帯の皆さんの声を聞き出した際、「子育ての気分転換や交流の場としての子どもを遊ばせる場所がない」というご意見を多く頂戴しておりました。

そこで、子育て環境づくりの取り組みとして、子ども遊具を備え、防災機能を有する「苓北町上津深江広域避難地防災公園」の整備を行い、10月31日より開園をいたします。ぜひ、皆さんが楽しく集える場として、ご家族おそろいご利用いただきたいと思います。



(※)『「保育園留学」などを通じた二地域居住の推進』に関しては、10月号で詳しく紹介します。



あなたは私の「宝物」。

～子育てしやすい、子育てしたいと思える、
そして、親子の笑顔があふれる町を目指して～

子どもたちの笑顔は、私たちを自然と笑顔にします。
今回は、子どもたちやパパママの皆さまに寄り添いながら、子どもたちの笑顔を共に育むまちを目指す町の子育て支援について特集します。



正解のない子育てだからこそ、そして、大切な我が子だからこそ、子育ての悩みや心配事、喜びはさまざまです。そんな我が子たちの笑顔を守っていくため、パパママは子育てを必死に頑張っています。かわいい子どもたちの笑顔は、苓北町の未来を担う宝物そのものです。

全国的に少子化が進む中で、苓北町も決して例外ではなく、出生数の減少に歯止めがかからない状況が続いています。また、核家族化の進展や地域のつながりの希薄化、共働き家庭の増加など、子どもや子育てを取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、子育てへの不安や負担、孤立感などが高まっています。そのため、子どもの健やかな成長は、社会全体で支援していくことが大切です。

そこで、町では「第3期苓北町子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～令和11年度）」を策定しました。

今回、苓北町の宝である、子どもたちの未来と一緒にサポートする町の取り組みを紹介します。

「苓北町の良さを発揮できる」 まちづくりを目指します

これまで行ってきた総合的な子育て支援の充実はもちろん、「保育園留学」などを通じた二地域居住の推進(※)や教育の魅力化を図りながら、「苓北町の良さを発揮できる」まちづくりを目指してまいります。

特に、令和12年4月に開校を目指すしております「義務教育学校」という新たな教育体制において、苓北ならではの魅力ある教育づくりを進め、関係人口の創出および拡大、そして、子育て世帯を含めた方々の移住定住を促進させる取り組みを進めてまいります。

今後とも、町民皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

苓北町では、どんな子育て支援に取り組んでいるか知っていますか。町では、妊娠・出産期から子育て期における保護者の皆さんのニーズや、母子保健・子育て支援の課題に沿った施策を実施しています。

＼子育てに関する総合相談窓口／
苓北町こども家庭センター

☎ 福祉保健課 ☎35-1263



「子育ては苓北で！」

あなたの子育てを町がサポートします！



妊娠前

不妊治療費助成事業



不妊検査やタイミング法などの不妊治療に加え、人工授精や体外受精などによる不妊治療、または生殖補助医療と併用の先進医療に係る治療費を助成します。

▶助成額

一般不妊治療や生殖補助医療の場合は「保険適用分」、先進医療の場合は「自己負担分」を助成。
(助成額には上限があります。)



詳しくはこちら！

不妊治療交通費助成事業

不妊治療のために遠方の医療機関で治療を受ける人に対し、交通費の一部を助成します。

妊娠期

妊娠届・面談

保健師と管理栄養士が、妊婦ご本人と面談し、妊娠中の健康管理や食生活について説明し、利用できるサービスなどをご紹介します。

妊婦健康診査・歯科健康診査

妊婦健診14回分と歯科健診に係る費用を助成します。

妊娠8か月面談

町から委託を受けた助産師が面談を行い、出産に向けての準備をサポートします。

妊婦のための支援給付金（2回支給）

妊娠届時に妊婦本人に5万円、妊娠8カ月頃に町が行う面談後、胎児の数に応じて5万円をそれぞれ支給します。

遠方の分娩取扱施設等への交通費および宿泊費支援事業

最寄りの分娩取扱施設等まで60分以上の移動時間を要する妊婦への交通費・宿泊費の一部を助成します。



健康増進室
保健師 倉田 尚代

全国的に少子化が進む中で、「不妊治療」についても国や県の制度が頻繁に変化しています。治療そのものに加え、遠方への通院に伴う交通費や、時間的・体力的・精神的負担が極めて大きいと思います。その中で、子どもを産みたいと願い、「不妊治療」に取り組まれるご本人やご家族の支援は重要だと考えています。

町では、これまで行っていた不妊治療に係る支援制度の拡充はもちろん、不妊治療のための交通費の助成を行っています。

また、妊娠・出産・子育てに関する不安や悩みに寄り添える相談窓口として「こども家庭センター」を役場福祉保健課内に開設しておりますので、一人で抱えこまず、ぜひお気軽にご相談ください。

一人一人の子どもが
心身ともに健康で幸せに
生活できるように

私のピックアップ

～町の保健師・管理栄養士に聞きました！～



健康増進室
管理栄養士 山口 和

「卒乳」の時期や方法を 助産師に相談できます！

町では、ママさんの「卒乳」の悩みに対応するため、助産師と連携した「卒乳ケア」を令和8年度から新設しました。

職場復帰のタイミングや下の子さんの世話、寝かしつけの問題など、多くのママさんが「卒乳」のタイミングとその方法に悩んでおられる声をよく聞きしていただきました。また、授乳期間の考え方も日々変化しており、統一的な指導が難しくなっています。さらに、それぞれの悩みは集団指導の場ではなかなか対応が難しいといった課題がありました。

そこでこの「卒乳ケア」では、助産師の皆さんと連携し、個別の状況に合わせて、計画的に卒乳を進めるための相談や支援を提供します。ぜひ、ご利用ください。

産後～子育て期

誕生祝い金

出生児1人あたり3万円を支給します。

保育料の無償化

所得に関係なく、保育料が完全無償化。

児童手当

0才児から高校3年生相当(18歳の年度末まで)の児童の保護者などに対し、下記のとおり支給します。

▶第1子・第2子

▷3歳未満：1人あたり月額15,000円

▷3歳～高校生まで：1人あたり月額10,000円

▶第3子以降

▷1人あたり月額30,000円

新生児検査

聴覚検査・マススクリーニング検査(先天性代謝異常等の検査)に係る費用を助成します。

産婦健康診査

産後2週間目と1カ月目に実施する母子の健診費用を助成します。

赤ちゃん訪問

赤ちゃんが生まれた全ての家庭を保健師が訪問し、発育・発達の確認や母親の健康状態の確認、産後に利用できるサービスなどの情報提供を行います。

子育て支援医療費助成

県内全ての医療機関で「苓北町子育て支援医療費受給資格者証」を提示することで、0才児～18歳までの児童に係る保険診療分が窓口負担がなく受けられます。(※)

子育て世帯訪問支援事業（ママ・パパサポート）

家事や育児に不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラーなどがいる家庭に、訪問支援員を派遣し、家事や育児の支援をします。

支援の内容

家事の支援(食事の準備、洗濯、掃除、買い物の代行支援)、沐浴、授乳支援、子どものお世話、対話など



産後ケア事業

「産後手伝ってくれる人がいなくて不安」、「授乳が上手くいかない」、「赤ちゃんのお世話の仕方が分からない」、「体調が優れない」など、出産後に支援が必要な場合は、医療機関や助産院で、心理的ケアや授乳・育児のアドバイスを受けることができます。

宿泊型
病院に宿泊してケアを受ける 無料 ※通算5泊以内
通所型
病院・助産院に通ってケアを受ける 無料 ※回数無制限
訪問型
自宅に訪問してもらいケアを受ける 無料 ※回数無制限

産後ケアに関する
詳細はこちら！

町ホームページ

実施施設	電話番号	宿泊	通所	訪問
天草中央総合病院	22-0011	●	●	
本原クリニック	24-1175	●	●	
天草さくら助産院	080-1724-6205		●	●
助産院る～さん	090-1979-8162		●	●
ツバメ助産院	070-9025-6231		●	●
くるみの里助産院	090-5291-1450		●	●
助産院おむすび	090-1518-8258		●	●



卒乳ケア

1歳から3歳未満の幼児に授乳している母親は1年に3回まで卒乳ケア・指導を受けることができます。

(※) 県外の医療機関の場合は、受診後に手続きすることで助成を受けられます。



平田 友美さん（出来町）

私は、3歳になる長男と、1歳の長女がいます。子育てには、悩みや心配事がつきものです。そのような中で、町の保健師さんや子育て支援センターの職員の方にいろいろ相談することができ、とてもありがたかったです。

特に、長女の場合は、首がすわる時期が遅かったので、その際は町の保健師さんに相談に乗っていただいたり、病院診察の際には、一緒に通院してもらい病院へ状況を説明していただいたりと、保健師さんのフォローや医療機関との連携といった部分で手厚くサポートしていただいたと感じています。子育て支援センターでも、職員の皆さんがいつでも気軽に相談にのってくださいるので「自分の悩みと一緒に乗り越えてくれる」、そんな雰囲気があり、とてもリラックスして利用できました。



原口 沙耶さん（中通）

私は、5歳になる長男と、3カ月の次男がいます。長男が生まれた当時は、近隣に同年代の子どもを持つママがいない環境で、日中の孤独感と、「どうしていいかわからない」という不安を抱えていました。初めての育児ということもあり、精神的にも体力的にもとても大変でした。

そのような状況の中で精神的な余裕がなく、当時は町のサービスをほとんど利用できませんでした。夫にも育児休業を取得してもらい、夫婦でなんとか子育てに奮闘したことを、今では懐かしく思い出します。

現在は、子育て支援センターを利用し、職員の方やママ友たちと交流しています。今振り返ると、「もつと外に出ていれば」と思います。子育ては、パパやママ、その家族、そして周りの皆さん、みんなで支え合うことが大切ですね。



荒木 夫美恵さん（釜）

私は2人子どもがいますが、2人とも「不妊治療費助成事業」を活用しました。経済的にも精神的にも追い詰められていく中で、町の保健師さんにも相談に乗っていただくなど前向きに治療に臨むことができました。また、本年度から遠方の医療機関を受診した場合の交通費の助成も始まり、とてもありがたいと感じています。私のような不妊治療を受けるママはどうしても天草市や熊本市など遠方の医療機関を受診しなければいけません。こうした私たちの立場に寄り添った支援は「心の支え」にもなります。

また、子育て世帯訪問支援事業では、沐浴の仕方や食事の準備などサポートをしてもらい、とてもリフレッシュできました。これからも私たちの立場に寄り添う町のサポートを利用し続けていきたいと思っています。

＼お気軽にお越しください！



充実？ まちの支援 —

実際、苓北の子育て支援ってどう？

「子育てしやすい」「子育てしてみたい」と思える町を目指し、子育て支援の充実を図ってきた苓北町。実際に、町の支援は充実していると言えるのでしょうか。

町の支援を支える人や、サービスを利用するママさん達に話を聞くと、町の支援の充実度がいかに重要であるかが分かりました。



産後の悩みに寄り添う 助産師さんのサポート

子宝島あまくさ助産師会の皆さん

私たちは、苓北町が実施する「産後ケア」をはじめ、さまざまな面からママさん達のサポートを行っています。

特に「産後ケア」では、乳房の痛みへの対処や授乳方法、抱っこの仕方など、育児で直面するさまざまな困り事について相談をお受けしています。子育てには、悩みが付きものです。ママさん達にとって、気軽に相談できる場所として、「産後ケア」は重要な役割を担っていると感じています。

現在はSNSが発達し、スマートフォンからさまざまな情報を得ることができますが、その情報が必ずしも正しいとは限りません。実際に「産後ケア」を利用し、我々助産師や町の保健師さんに相談することで、自分自身の悩みや心配事を解消することは、とても大切だと思います。

また、苓北町では、本年度から「卒乳ケア」が始まりました。卒乳期には、乳房が張って痛むなど、身体的な苦痛を伴うことがあります。そのようなとき、私たち助産師のサポートを受け、ママさん達の「心や体のケア」につながることもうれしいです。また、一人で卒乳期を乗り越えるときは、精神的な負担も大きいため、助産師などに気軽に相談できる環境があることで、子育てを頑張るママさん達を少しでも後押しできればと考えています。

苓北町の子育て支援は、町の関係者の皆さんとご家族との「心の距離感」が近いことが魅力だと思います。子どもたちの成長を町が見守る体制がしっかりと整っていることが強みだと思います。

親子の笑顔が集まる場所 子育て支援センター

子育てに困ったときの育児相談や季節のイベント、クッキング、子育て仲間との交流の場になっていきます。ぜひ、ご利用ください。

▼開所日時 月曜日・金曜日の9時30分～15時まで（月1回、土曜日も開所しています。）

▼対象 子育て中の親子や妊婦 ※保護者のみの利用もできます。

▼利用料 無料

▼一時預かりサービス

▼対象 町内の子ども

▼利用料 1時間毎に100円、1時間を超過した場合は30分毎に50円となります。

助産師講話

2カ月に1回程度で、開業助産師によるベビーマッサージやベビ योग、産後ダイエット、ハンドトリートメントなどのイベントを開催しています。子育てのお悩み相談もできますよ。

産前・産後サポート事業

マタニティ、子育て中のママ・パパを対象とした交流会・育児講座を開催しています。普段、仕事をしている人でも参加しやすいように、土曜日に開催しています。

親子で遊んで、話して、ほっと一息
ぜひ、お気軽にお越しください！

子育て支援センターでは、町内の対象となるご家族に、子育て支援センターの行事やメッセージをお送りしたり、「手形・足形アート」や「お昼寝アート」の記念撮影など、ご家族で気軽に参加しやすいイベントを開催したりしています。

実際、「ママさんたちと話したい」「誰かに相談したい」などと感じているママやパパも多いのではないのでしょうか。子育ては、みんなで支え合うことが大切です。決して一人で悩まず、少しでもよいので、私達やママさん達とお話したり、お子さんと一緒に遊んだりして気分転換してみませんか。皆さんのご利用をお待ちしています。



あなたと一緒に
ずっと生きていきたい！

子どもは、私たちの社会にとってかけがえのない存在です。その愛らしい姿、健やかな成長は、私たち大人に大きな喜びと希望を与えてくれます。

一方で、子育ては、喜びとともに多くの困難や不安を伴うものです。私は、子育てに関するさまざまな心配や悩みに寄り添い、共感し、共に歩むことこそが、最も大切な支援であると考えます。

苓北町における少子化の進行に歯止めをかけることは容易ではありません。しかし、子どもたちの笑顔は、未来への希望の光です。

このかけがえのない宝である子どもたち一人一人の笑顔と未来をつなぎ、将来、彼らがまた、この苓北町で新たな命を育んでいくことを願って！

特集 終

苓北町上津深江広域避難地防災公園 「はまゆう ひだまり公園」が 10月31日に開園します！

問 福祉保健課 ☎35-1263



苓北町上津深江広域避難地
防災公園が10月31日に開園！

町では、「安心して子育てできるまち」の実現を目指し、子育て世代をはじめとする町民の憩いの場として、また、災害時には防災機能を有する公園として、上津深江広域避難地を活用した「苓北町上津深江広域避難地防災公園（以下、「防災公園」）」の整備を進めてきました。このたび、防災公園の開園日が10月31日㊥に決定しました。

現在、開園に向けた最終準備を進めていますので、開園日までの公園内への立ち入りはご遠慮くださるようご協力をお願いします。

なお、開園日には、次のとおり記念式典を予定しています。

【開園記念式典について】

▼日時 10月31日㊥ 9時～

▼場所 防災公園内芝生広場

防災公園の愛称が

決まりました

4月に募集を行いました防災公園のネーミングライツパートナーとして、社会福祉法人 慈永会とネーミングライツパートナー契約を締結し、愛称が「はまゆう ひだまり公園」に決定しました。



町民の憩いの場や災害時の避難地として
期待される防災公園（空撮写真）

この愛称は、町ホームページなどで積極的に使用し定着を図ります。また、今回のネーミングライツ料は、公園の維持管理などに活用します。

【ネーミングライツ契約概要】

▼ネーミングライツパートナー
社会福祉法人 慈永会

▼施設の愛称

「はまゆう ひだまり公園」

▼契約期間 令和8年10月～

令和13年9月まで（5年間）

▼ネーミングライツ料（命名権料）
年額30万円（税込）

相手に寄り添う大切さを学ぶ

令和8年度苓北町人権学習会

8月23日㊥、志岐集会所で「苓北町人権学習会」を開催し、町内などから120人が参加しました。

当日は、フリーアナウンサーの本橋馨さんが登壇。講演では、熊本の大手・ばってん荒川さんの誕生秘話が紙芝居で紹介されたほか、高齢者や認知症の人との心地よいコミュニケーションの取り方についても講演があるなど、参加者は、笑いや感動に包まれながら、相手に寄り添った関わり方の大切さを学びました。



ばってん荒川さんの誕生秘話を話す本橋さん

小中学校の学校図書充実のために！

東整形外科から寄付金をいただきました

「学校図書の充実」を目的として、東整形外科（天草市）から500,000円をご寄付いただきました。

このたびの寄付金は、町内小中学校における子どもたちの豊かな感性と知性を育むための学習用図書や、心の栄養となる本の充実に大切に活用させていただきました。ご寄付をいただき、誠にありがとうございました。



今回の寄付により購入された図書（一部）

ペーロンで地域との交流！

坂瀬川ペーロン大会盆決戦

「坂瀬川ペーロン大会 盆決戦」は8月14日㊤、坂瀬川漁港で開催され、坂瀬川地区の住民や帰省客らが参加し、ペーロン競争で優勝を目指しました。

大会当日は、7チーム約200人が出場。沖合で折り返す約500mのコースを、ペーロン船に男女20人が乗り込み、各チーム2回ずつレースを行い、タイムを競いました。タイムの上位2チームが決勝に進出。決勝レースでは、川向区が昨年に引き続き優勝を飾り、連覇を果たしました。



決勝レースで激しく競り合う川向区（写真奥）と西川内区（写真手前）

人形劇や読み聞かせを楽しむ

おはなし劇場が行われました！

8月26日㊦、苓北町読書推進ボランティア「たんぼぼホール」（舩越啓子代表）による「おはなし劇場」が、志岐集会所で開催されました。

当日は、町内の保育園児や小学生、保護者など50人以上が参加し、会場を埋め尽くすほどの盛況ぶりを見せました。おはなし劇場では、人形劇をはじめ、シアター絵本やおはなしの読み聞かせが行われ、来場した子どもたちは、たんぼぼホールの皆さんによる臨場感あふれる語りや人形劇に、熱心に耳を傾けていました。



大盛況だった人形劇「赤ずきんちゃん」

輝きたる 苓北人

Vol. 34



▶ profile

荒川 浩明さん

1962年生まれ、都呂々狸河内在住。昭和56年1月から令和2年3月までの長きに渡り、苓北町消防団員として地域の安心と安全のために尽力。消防庁長官表彰ほか受賞多数。長年の消防団員としての活動が評価され、このたび、令和8年春の叙勲において「瑞宝単光章」を受章されました。（64歳）

**関係者の皆さんのおかげで
受章できました**

消防団としての活動が、今回、令和8年春の叙勲「瑞宝単光章」ということで受章させていただくこととなり、大変うれしく思います。このような章を受章できたのも、お世話になった消防団員の仲間や町民の皆さん、関係者の皆さんのご理解やご協力のおかげだと思っています。本当にありがとうございます。

**消防団活動で築いた
地域との絆**

私が消防副団長を務めていた約11、12年前の出来事です。町内で大規模な水害が発生した際、都呂々地区でも土砂災害の危険が迫る地域に避難指示が出されました。

しかし、その地域に暮らしておられた一人暮らしの高齢者の方がなかなか自宅を離れようとされませんでした。私は直接その方の自宅を訪れ、ご自宅が危険であることなどを説明し、避難を促しました。その結果、「あんたが言うなら」と納得していただき、無事に避難してもらえたことで、地域とのつながりを大切にしてきた消防団活動は間違っていた。



今回の受章を山崎町長へ報告する荒川さん

消防団は地域の誇り！

火災だけではなく、大雨や台風、地震などの自然災害などの際には、地域の消防団の果たす役割はとても大きいと思います。また、町民の皆さんは、災害時などの際に地域を守る消防団に大きな期待を寄せています。町民の生命と財産を守るという消防団員としての自覚を持ち、消防団員の皆さんには、日々の訓練や活動に取り組んでいただきたいと思っています。

消防団は、町民の負託に応える「地域の誇り」です。これからも、町民の安心・安全を守るため頑張ってください。

「人が輝き地域が輝くまちづくり」―苓北のまちの輝きの一翼を担う人を紹介する連載企画第34回目です。

今回は、約39年の長きに渡り、苓北町消防団の団長などを歴任し、町民の安心と安全のために尽力をされ、令和8年春の叙勲において瑞宝単光章を受章された荒川浩明さんにお話を聞きました。

どに戸惑いながらも、「真面目に取り組めば地域のためになる」という信念を持ち、消防団の行事だけでなく、地域のさまざまな活動にも積極的に参加しました。地域とのつながりを大切にす

選挙管理委員会 からお知らせ

問 苓北町選挙管理委員会
(役場総務課内) ☎35-1111

令和9年1月29日任期満了に伴う苓北町長選挙、令和9年2月4日任期満了に伴う苓北町議会議員一般選挙の選挙期日および告示日が下記のとおり決定しました。なお、立候補者説明会の日時や投票の時間・場所などは、今後の選挙管理委員会で順次決定していきます。

▶選挙告示日(立候補届出日) 令和9年1月19日㊥
▶選挙期日(投票日) 令和9年1月24日㊦

その1 選挙事務補助員を募集します

令和9年1月24日執行の苓北町長選挙ならびに苓北町議会議員一般選挙の事務補助を行う会計年度任用職員を募集します。

▶募集内容

- ▷期間 12月1日㊤～
令和9年1月29日㊥まで
※月14日程度勤務
- ▷勤務時間 8時30分～17時まで
- ▷勤務場所 苓北町役場総務課
- ▷人数 2人程度
- ▷報酬 日額9,474円
- ▷通勤手当 自宅からの片道距離に応じ支給
(2km以上より)
- ▷資格 18歳以上で町内に住所がある健康な人

▷業務内容 苓北町長選挙ならびに苓北町議会議員一般選挙の事務補助

▶申込期限

10月23日㊥まで

▶申し込み方法

申込期限までに選挙管理委員会へ履歴書をご持参ください。

▶その他

申込者多数の場合は、選挙管理委員会で書類選考を行います。

なお、選挙運動に従事する人の申し込みはご遠慮ください。

その2 投票立会人を募集します

令和9年1月24日執行の苓北町長選挙ならびに苓北町議会議員一般選挙の投票立会人を募集します。

投票立会人とは

投票が公正に行われるように各投票所において投票に立ち会う業務です。

▶募集内容

▷期日前投票の投票立会人

- 期間 令和9年1月20日㊤～
1月23日㊥までの4日間
- 時間 8時30分～20時00分まで
- 場所 期日前投票所
- 人数 1日につき2人
- 報酬 11,900円(費用弁償含む。)
- 資格 選挙権を持つ人
- ▷当日の投票立会人
- 期間 1月24日㊦

- 時間 7時～18時まで
- 場所 各投票所
- 人数 1カ所につき2人
- 報酬 13,400円(費用弁償含む。)
- 資格 選挙権を持つ人

▶申込期間

10月1日㊤～15日㊥まで

▶申し込み方法

電話(※平日のみ)またはFAX、ハガキにより、
①氏名・生年月日、②連絡先、③住所、④立ち会いが可能な日をご連絡ください。

▶その他

申込者多数の場合は、選挙管理委員会で立会人を決定します。

なお、選挙運動に従事する人の申し込みはご遠慮ください。

令和9年度から〈3年間〉の 町施設の指定管理者を募集します



町では現在、6つの施設について指定管理者を選定し、管理運営を行っています。このうち指定期間が令和8年度で満了する4施設について、令和9年度からの指定管理者を新たに募集します。

指定管理者制度とは？

公の施設の管理運営に民間の能力を活用し、住民サービスの向上と管理の効率化を図ることを目的とする制度です。指定管理者(事業者)は議会の議決を経て指定されます。

指定管理者の選定方法は？

公募が原則です。ただし、施設の性格や規模、機能、行政と住民との協働の観点などから、合理的な理由がある場合は、公募によらず指定することができます。

町と指定管理者の関係は？

町は施設管理の状況について、指定管理者(事業者)が提案どおりに実施しているかなどを継続的に評価します。

■公募する施設

施設名	①苓北町町民総合センター等(※1)	②苓北町老人福祉センター	③苓北町斎場	④苓北町温泉センターと温泉自動販売機
問い合わせ先	教育委員会 ☎35-2111	福祉保健課 ☎35-1263	税務住民課 ☎35-1115	商工観光課 ☎35-3332

(※1) 対象となる施設

①苓北町町民総合センター／②苓北町体育センター／③苓北町庭球コート／④苓北町総合武道館／⑤農村運動広場／⑥苓北町麟泉運動公園／⑦坂瀬川地区総合グラウンド

■応募資格

- 次の要件を満たす法人その他の団体であること
※個人の応募はできません。
- ▷地方自治法施行令第167条の4(一般競争入札参加資格の制限)の規定に該当しないこと
- ▷熊本県から指名停止措置または暴力団の排除に関する合意書に基づく指名除外措置を受けていないこと
- ▷町税などを滞納していないこと
- ▷本業務を円滑に遂行できる安定的かつ健全な財務能力を有すること
- ▷応募は町内、町外を問いませんが、指定管理者となった場合は町内に事務所または事業所を置くこと
- ▷施設によっては別に定める場合があります。

■募集要項の配布

各課で配布しています。なお、ホームページからもダウンロードできます。

▶<https://reihoku-kumamoto.jp/kiji0033040/index.html>



■指定管理の期間

令和9年4月1日～令和12年3月31日

■質問がある場合について

質問がある場合は、募集要項に添付している「質問票」により、施設を所管する各担当課へメールまたはFAXでお問い合わせください。
なお、質問の受付期限は10月16日㊥までです。

■申請書の提出期限

10月30日㊥ 17時まで
※申請書の提出は、9月24日㊥から平日のみ受け付けています。(※郵送の場合は必着)

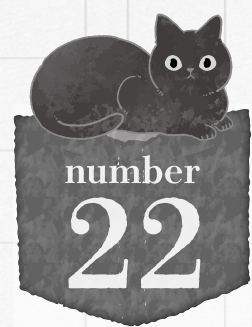
■申請書の提出先

施設を所管する各担当課まで郵送もしくは持参して申請してください。

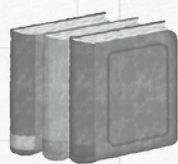
■今後の日程

11月 候補者の選定
12月 指定管理者の指定を議会へ上程
翌年4月～ 指定管理者による管理開始





発掘文学の宝



白露の頃となり、日中との寒暖差が大きくなってきました。
先月に続き、夏目漱石が引率した熊本五高生の修学旅行をお楽しみください。

企画 ドットワークス／下川嘉奈

南小学校に到着後、午後2時から箱の水一帯で北軍と南軍に分かれて軍事演習を行った。南小学校は川原区に新築工事中だったので古川区の旧校舎に宿泊した。この頃南小学校があった町山口村は郡中一の都会であり明治31年に本渡町となる。片や箱の水方面の本戸馬場村は広瀬村本泉村と合併して本戸村であった。

文豪・夏目漱石が来島
志岐、富岡を訪れる
平井 建治



なつめ そうせき
夏目 漱石

1867年2月9日
-1916年12月9日

小説家、俳人、英文学者、教育者。日本近代文学を代表する一人。

16日、夜中から降り出した雨の中、一行は町山口村を出発。本戸川を西へ進み河内山水源の丘を越えて本村下河内へ出た。現在の西の久保公園を横断する旧富岡往還である。東向寺の境内で休憩した後、いよいよ荒天のなか難関の仏木峠越えを目指す。ここで学生たちのいでたちを見てみよう。演習目的の修学旅行であったので、制服ではなく、教練服に学制帽。脚には行軍用の脚絆を巻き、背中には米や衣類を入れた背嚢（はいのう）を背負った。下河内を後に南進して新休から西側へ折れ寺領から山域に入る。坂道にさしかかったところで雨がますます激しく降ってきた。

「龍南会雑誌」原文に、「11時絶頂に達す。厝来る坂路は幾重々、一坂は一坂より峻に、一径は一径より隘」とある。この絶頂を仏木峠とする説があるが、筆者は八筈岳峠と考

える。と言うのは、新休から八筈岳まで直登で坂道ばかりで険しい。仏木峠とすれば後は下り坂ばかりなので後の文章はありえない。さらに八筈岳ならば仏木峠まで尾根伝い

に500メートルの狭い山道が続くので八筈岳峠に間違いない。

そこには八筈岳神社が鎮座しており、戦後は苓北中学校遠足の定番であった。しかし一行は、仏木峠を下ったところで思いがけず志岐の村人有志の麦茶とカライモの接待を受ける。仏木峠を下ったところなので水の元観音堂周辺ではなく、志岐山南平地区のどこかの大きな民家だと思われる。一行は雨に打たれ身体が冷え切っていたため、温かい麦茶を飲み干し蒸したイモを大食いした。

屋過ぎ、志岐小学校で食事を済ませて富岡五丁目の富岡小学校へ2時に着いた。現在は、富岡神社下の東海岸道路にゴミ集荷所があり、その竹藪裏手の梅本宮司の畑地がそうで、明治14年に木造2階建て校舎と運動場が建設された。

ところで、富岡本戸往還（志岐越え）は、鎌倉期から明治期まで天草五人衆・幕府巡検使・キリシタン一揆軍・五高修学旅行団を初め、それぞれの時代に村人たちが一日がかりの決死の勢いで仏木峠を



「漱石がいた熊本」
村田由美著／俳風閣書房出版

漱石来熊記念年として盛り上がっている本年、熊本での漱石の暮らしぶりが詳しく書かれたファン必見の一冊です。



(つづく)

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症 予防接種を 指定医療機関で実施します

令和8年
10月1日
～
令和9年
1月31日
【接種期間】

問 健康増進室／☎ 35-3330

インフルエンザ

【定期予防接種】※法に定められたもの

1. 接種日において65歳以上の人
2. 接種日において60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいがある人、およびヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある人（接種の際は、身体障害者手帳を持参してください。）

▶接種料金（個人負担額） 1,700円

【任意予防接種】

1. 接種日から6カ月経過した人から小学6年生までの人
2. 接種日において中学1年生から高校3年生の人

▶接種料金 医療機関毎で異なります。

▶接種機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
猪口医院	37-0001	長野内科小児科医院	32-2323
天草慈恵病院	37-1111	市丸医院	34-0036
苓北クリニック	35-1119	天草第一病院	24-3777
苓北医師会病院	35-1133	在宅とつながるクリニック天草	090-1345-3840
楽洋クリニック	33-2020	あしはら医院	23-4988
中山内科・循環器内科クリニック	25-1711	あまくさ生活習慣病クリニック	33-7755
中村子ども・内科クリニック	33-0144	天草まつもとクリニック	24-5100

新型コロナウイルス感染症

【定期予防接種】※法に定められたもの

1. 接種日において65歳以上の人
2. 接種日において60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいがある人、およびヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある人（接種の際は、身体障害者手帳を持参してください。）

▶接種料金（個人負担額） 4,800円

【任意予防接種】

1. 定期接種対象者以外の人

▶接種料金 医療機関毎で異なります。

▶接種機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
天草慈恵病院	37-1111	市丸医院	34-0036
苓北クリニック	35-1119	天草第一病院	24-3777
苓北医師会病院	35-1133	在宅とつながるクリニック天草	090-1345-3840
楽洋クリニック	33-2020	あしはら医院	23-4988
中山内科・循環器内科クリニック	25-1711	あまくさ生活習慣病クリニック	33-7755
中村子ども・内科クリニック	33-0144	天草まつもとクリニック	24-5100
長野内科小児科医院	32-2323		

※接種予約や接種料金などの詳細については、各医療機関へ直接、お尋ねください。



“食の応援団”
チーム ぱくぱく

今月のRECIPE

各保育園、学校給食で子どもたちに大人気のメニューや、季節の食材を使った献立、家庭でも作りやすいレシピなどを紹介します。ぜひ、ご家庭でもお試しください。



子どもに
人気のメニュー

サツマイモのチーズケーキ

check

今回は、これからの季節にぴったりのおやつを紹介します。秋の味覚のサツマイモの優しい甘みとクリームチーズの濃厚なコクが調和したほっくりとしたチーズケーキです。材料をミキサーで混ぜて焼くだけで簡単に作れますので、ご家庭でもぜひ作ってみてください。

作り方

- ①サツマイモは皮をむいて切り、ラップをかけて3～5分電子レンジで加熱する。
- ②オーブンを170℃に予熱する。
- ③①と④の材料をミキサーに入れ、なめらかになるまで、混ぜる。
- ④米粉を入れ、粉っぽさがなくなるまで混ぜ合わせる。
- ⑤型に流しいれ、170℃のオーブンで約50分焼いたらできあがり。

材料（ホール1個分）

- サツマイモ ……250～300g
クリームチーズ ……200g
砂糖 ……70～80g
卵 ……2個
牛乳 ……200cc
米粉 ……20g

④

10月の共通メニューの実施日／内容 10月14日㊥／「彩り野菜スープ」

苓北町子育て支援センター ふれあい広場

ひだまり

ママたちのQ&A

Q 動きが活発になり、楽しそうですがよく転びます。その際になかなか手が出ずに顔に傷を作ることが多いです。対処法はありますか？

A 以前と比べ、生活環境の変化により、家庭の中でハイハイをする機会が減っていることも原因の一つといわれています。腕の力が弱くなっていると、手が出ても体を支えきれずに、顔をぶつけてしまうようです。ハイハイしながら追いかけてこをするなど、遊びの中で取り入れていくといいですね。また、歩くことも大切です。足腰に筋力が付き、脳の発達にもつながります。危ないからと手をつないで転ぶことを防ぐよりも、安全な場所で手を放して歩ける機会を増やすことも大切ですね。

まだまだ暑い日が続きますが、秋分を迎え、暦の上では季節が変わろうとしています。夏の名残を感じつつ、秋の訪れが待ち遠しいですね。

子育て支援センターでは、毎月クッキングや骨盤底筋トレーニングなどさまざまな行事を行っています。行事がない日は予約なしで利用できますので、ぜひ気分転換に遊びに来てくださいね。



REIHOHUKOSODATE
Instagram

■開設日時 平日の9時30分～15時
■開設場所 新ふれあい館 ☎31-1365

宝くじの助成事業でコミュニティ活動備品を整備しました

問 企画政策課 ☎35-3334

地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的としたコミュニティ助成事業により、本年度、西川内区の公民館内にコミュニティ活動備品（エアコン3台）が整備されました。

このコミュニティ助成事業は、（一財）自治総合

センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施されています。

今回整備された備品は、各種イベントや会議で活用されるとともに、さらなるコミュニティ活動の活性化が期待されます。



西川内区公民館に整備されたエアコン（3台）



ポイントを貯めて、健康的な生活を！

問 健康増進室 ☎35-3330

健康ポイント付与イベント（10月分）をお知らせします！

開催日	イベント名	場 所
10月4日㊥	町民体育祭志岐大会	志岐小学校グラウンド
	町民体育祭富岡大会	富岡小学校グラウンド
10月9日㊤	転倒予防教室	町民総合センター大会議室
10月15日㊤	リブレ教室	保健センター研修室
10月22日㊤	リブレ教室	保健センター研修室
10月23日㊤	転倒予防教室	町民総合センター大会議室

※転倒予防教室・リブレ教室の申し込み受け付けは終了しています。

苓北町産前・産後サポート事業

10月は「ファミリーカフェ」を開催します

毎月、妊娠中のプレママ・プレパパや、子育て中のママ・パパ達の交流・学びの場を提供します。

安心して妊娠期を過ごし、子育てができるようサポートします。お気軽にご参加ください。

申問 NPO法人子育てネットワーク わ・わ・わ
☎080-2741-6382

※公式LINEまたは電話でお申し込みください。

日時・場所	内 容	対 象
10月22日㊤ 10時～12時 子育て支援センター	「抱っこのおはなし」 講師：助産師 田上 美樹 さん	1歳までの赤ちゃんとそのご家族 ※先着6組



▲公式LINE

※9月28日㊤ 10時から予約受け付けを開始します。

園児の作品 / 坂瀬川保育園のおともだち



学校自慢 / 富岡小学校 2・3年生 (男子6人 女子9人 計15人)
 担任：亀子先生



みんなのひろば

この欄は、皆さんと一緒につくるページです。
 楽しい行事など、お気軽に広報係へ

総務課広報係 ☎ 35-11111

俳壇

なぎさ9月句会より

浜登 ^{ひるが} 顔の原に打ち捨て ^{さび} て錆 ^{さび} 錨 ^{かり}	高戸 直樹
はるかなる青空秋と称 ^た えたき	宮崎 甫穂
名月 ^{ひと} を独り戸を出 ^い で仰ぎけり	森田 和子
冷奴 ^{ひやご} 今日も一人の夕餉 ^{ゆうげ} かな	永野 清江
夏休 ^{しゅうだい} み宿題 ^{しゅくだい} 終えし子等 ^{えが} 笑顔	登本 正子
向日葵 ^{ひまわり} の空輝 ^か けり志岐 ^{しぎ} 平野	高橋 正美
好きな歌詞 ^{かし} そらんじ眠 ^ね る熱帯 ^{ねったい} 夜	三原 千秋
朝顔 ^{あさぎ} をほめられ種 ^{たね} を約 ^{やく} しけり	金子かをる
髪 ^{かみ} あげてうなじを過ぎる風涼 ^{ふうりや} し	宮崎 益美
かき氷 ^{かきひ} 共に食 ^く べたき八代 ^{やち} で	田尻 町子
渇水 ^{かつすい} の島に雨乞 ^こ ふ茅 ^ち の輪 ^わ かな	田中美津子

小学生の作品 / 志岐小学校3・4年生



社協だより

触れ合いネットワーク

心配ごと、悩みごとのご相談はご遠慮なくどうぞ

☎ 35-1270

9 2026
月号

☞ <https://reihokushakyo.com>
✉ reihoku.shakyo@ari.bbq.jp

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします



苓北町共同募金委員会では、地域福祉の推進を図り、住民参加による社会福祉コミュニティづくりを実現するため、赤い羽根共同募金運動に取り組んでいます。

本年も、新しい寄付の文化の創造を目指し、助け合いの心から行われる赤い羽根共同募金運動を積極的に推進します。

▶期間 10月1日～12月31日までの3カ月間

宇土市災害ボランティアセンターへ職員を派遣しました

8月7日㊥～8月19日㊦の期間で宇土市災害ボランティアセンターへ、計12人の職員派遣を行いました。ボランティアの受け付けや活動先調整、被災家屋の現地調査など、さまざまな活動を行いました。

また、9月にも宇城・宇土地域への派遣を行っています。今後も、災害復旧が少しでも早く進む力になれるよう尽力させていただきます。



ボランティア活動上の注意説明を行う濱崎事務局長

親子ふれあい旅行で「グリーンランド」に行きました

8月22日㊥、ひとり親家庭で中学生までの子供と保護者を対象に「親子ふれあい旅行」を実施しました。

本年は、11家族32人を招待し、運営スタッフを加え、44人で、荒尾市のグリーンランド旅行を楽しみました。

グリーンランドではアトラクションに乗ったり、おいしいものをたくさん食べた後にお土産を買ったりと、充実した1日を過ごしました。参加者からは「来年も参加したい」と喜びの声が聞かれました。



親子ふれあい旅行に参加したご家族関係者



アトラクションを楽しむ参加者



親子でメリーゴーランド

こんにちは！

苓北町地域包括支援センターです！

11月30日は人生会議の日

「人生会議（ACP）」ははじめませんか？

なぜ人生会議が大切な？

自分らしい人生を送ることができる 自分の気持ちを大切にできます。	家族や大切な人の負担や迷いを減らせる あなたの思いが分かると、安心して選択できます。	医療やケアの内容をよりよくすることができる あなたの希望に合った医療やケアにつながります。	「もしも」のときに慌てずにすむ いざというとき、落ち着いて対応できます。
---	---	--	---

人生会議は、あなたと大切な人たちの「安心」につながります。

人生会議4つのステップ

① 考えてみよう 自分の大切にしていることや、これからの暮らし、医療やケアについて、考えてみよう。 例 ・大切にしたいこと ・どこで、どんなふうに過ごしたいか ・受けた医療やケア など	② 信頼できる人に話してみよう 家族や大切な人に、あなたの思いや希望を伝えましょう。 例 ・「もしものとき、どうしてほしいか」 ・「私の気持ちは、こうなんだ」	③ 共有しよう 医療や介護の専門職にもあなたの希望を伝え、みんなで共有しましょう。 例 ・かかりつけ医やケアマネジャーに相談してみましょう	④ くり返し話し合おう 気持ちは変わるものです。何度でも話し合い、見直していきましょう。 例 ・体調の変化や生活の変化に合わせて、見直しましょう
---	---	--	---

今月の転倒予防体操

「股関節を鍛える筋トレ」⇒ 股関節の筋力UP

<注意点>

- ※無理に曲げ伸ばしをし過ぎたり、力を入れ過ぎたりしないようにしましょう。
- ※筋トレ中は息を止めないようにしましょう。
- ※体調が悪い時や血圧が不安定な場合は、無理に行わないようにしましょう。

やり方①（足の外上げ運動）

足は伸ばしたまま4秒かけてゆっくり横（外方向）へ上げ、4秒かけてゆっくりと元の位置に戻します。立っている方の足や上半身が曲がらないようにしましょう。左右とも10回行います。



やり方②（足の内上げ運動）

足は伸ばしたまま4秒かけてゆっくり横（内方向）へ上げ、4秒かけてゆっくりと元の位置に戻します。立っている方の足や上半身が曲がらないようにしましょう。左右とも10回行います。



問い合わせ先 苓北町地域包括支援センター（苓北町保健センター内）/ ☎35-1289（平日 8:30～17:15）



お詫びと訂正

広報れいほく8月号で掲載しました内容に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

▼掲載記事名

15ページ『「困難を有する子ども・若者によりそいましょうin水俣」を開催します』部分

▼訂正内容

【誤】タイトル…「困難を有する」
「水俣」を開催します
【正】タイトル…「困難を有する」
「in水俣」を開催します

☎ 35—1111



志岐集会所空調改修工事のお知らせ

志岐集会所は空調改修工事のため、10月1日㊥～10月30日㊤の期間で施設を休館します。

利用者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、工事の進捗状況により、期間が変更になる場合がありますので、その場合は広報紙などで随時お知らせします。

なお、施設内の事務所についてはこれまでどおり利用できますので、施設の予約などの場合は、事務所へお問い合わせください。

☎ 35—2111



行政相談所を開設します

10月31日まで、「行政相談週間」が全国一斉に展開されます。この期間中、町では次のとおり行政相談所を開設します。

行政サービスに関するご意見やご要望、苦情、行政の仕組みや手続きについてなど、お気軽にご相談ください。なお、相談は無料で秘密は固く守られます。

▼期日 10月20日㊥

▼時間 13時30分～16時まで

▼場所 苓北町保健センター

▼行政相談委員 北 武敏さん

☎ 35—1111



農地転用には許可が必要です

農地などを住宅や工場などの建物の敷地や資材置場、駐車場、道路および山林など農地以外の用途に転用する場合は許可が必要です。

許可を受けずに転用すると、工事などを中止し、もとの農地に復元するよう命令することができ、これに従わない場合は3年以下の拘禁刑や300万円（法人の場合は1億円）以下の罰金が科されます。

また、長年耕作されず荒地となっている場合でも、転用を行う場合は許可が必要です。工事などを行う前には必



令和8年社会生活基本調査を実施します

社会生活基本調査は、ワークライフバランスの推進や、少子高齢化対策などの政策に必要な基礎資料を得ることを目的として実施されるものです。

10月上旬から、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、ご協力をお願いします。

☎ 096—333—2179



地震の被害状況により、県税の減免などが受けられます

「令和8年熊本地震」により被害を受けた皆さまは、被害状況により、県税（自動車税・個人事業税・不動産取得税）の減額や免除、納税の猶予などが受けられる場合があります。

詳しくは、左記二次元コード、または左記の熊本県天草広域本部税務課相談窓口へお問合せください。

詳しくはこちら！



☎ 22—4239（課税班）

☎ 22—4370（収税班）



苓北町二十歳のつどいを開催します

ず、地目を確認いただき、転用を行う場合は、事前に農業委員会へご相談ください。

☎ 35—1245

▼期日 令和9年1月4日㊥

▼時間 10時30分～

▼場所 志岐集会所

▼対象 平成18年4月2日～平成19年4月1日までに生まれた人で、苓北中学校を卒業、または令和8年10月1日現在で町内に住所がある人

※対象者へは、10月中旬に案内文を送付します。また、右記以外の人で出席を希望する対象年齢の人でも左記二次元コードから12月7日㊥まで参加の申し込みができます。

申し込みはこちら！



☎ 35—2111



天草西海岸秋の窯元めぐりを開催します

苓北町と天草市天草町の7窯元を会場として、「第37回天草西海岸秋の窯



「熊本丸」看板料理モニター試食会の参加者を募集します

天草拓心高校マリン校舎の実習船「熊本丸」では、熊本丸の賄い料理の中から看板料理を選定し、商品化に向けた検討を行っています。そこで、次のとおり看板料理モニター試食会を開催します。ぜひご参加ください。

▼日時 10月10日㊥ 12時～

▼場所 熊本丸船内（富岡港）

▼定員 10組（20人）

▼申し込み方法 2人1組で左記へお電話でお申し込みください。

☎ 35—1155



10月は「行政書士制度広報月間」です

熊本県行政書士会では、毎年10月の「行政書士制度広報月間」の活動として、無料相談会を開催します。

▼電話無料相談

▽期日 10月1日㊥

▽時間 10時～16時まで

▽☎ 096—385—7301

▼街頭無料相談会

▽期日 10月14日㊥・15日㊥

▽時間 10時～16時まで

▽場所 鶴屋百貨店本館7階レストランアベニューレストスペース

☎ 096—385—7300



10月1日は「浄化槽の日」です

▼浄化槽を正しく使いましょう

▽台所からごみや油などをそのまま流さないようにしましょう。

▽トイレレットペーパー以外のものを流さないようにしましょう。

▼正しく維持管理しましょう

浄化槽が正しく機能するためには、適正な浄化槽の維持管理が必要です。浄化槽の維持管理は、保守点検と清掃、法定検査の3つに分かれており、それぞれ定期的に実施することが浄化槽法で義務づけられています。

町では、管理している浄化槽の維持管理を業者に委託しており、保守点検は年6回、清掃は年1回それぞれ実施しています。法定検査は、浄化槽法の定めにより、県知事の指定を受けた公益社団法人熊本県浄化槽協会が実施しています。

☎ 35—3335



「法の日」無料法律・登記相談会を開催します

司法書士や土地家屋調査士が無料で相談に応じます。

▼日時 10月3日㊥ 10時～15時まで

▼場所 天草市複合施設こけらす

▼内容

司法書士の業務全般

▽相続・売買・贈与・担保権などに関する登記

▽お金の貸し借りに関するトラブルなど

土地家屋調査士の業務全般

▽土地の測量・分筆・合筆・地目変更・境界復元、建物の新築・増築などに関する登記・境界問題

▽境界に関するトラブルなど

☎ 22—7560



健康体操を楽しみませんか

熊本県退職公務員連盟天草支部では、次のとおり健康体操イベントを開催します。どなたでも参加できますのでぜひ、ご参加ください。

▼日時 10月17日㊥ 10時～

▼場所 天草市複合施設こけらす

▼その他 詳しくは、左記へお問い合わせください。

☎ 22—0221

▶ 家族介護慰労金を支給します

問 福祉保健課 ☎35-1263

▶ 受給資格

令和7年10月1日から令和8年9月30日までの間、苓北町に居住し同居しながら「要介護者」を在宅介護している人

※要介護者とは、次のいずれかに該当する人です。

▷65歳以上で寝たきりの状態にある人

▷身体障害者手帳1種1級所持者で寝たきりの状態にある人

▷療育手帳（知的障害者福祉手帳）A1所持者

▷65歳以上の人で認知症などの状態にある人

※なお、寝たきりの状態および認知症などの状態とは、要介護3以上と認定された人、または同等と認められる人です。要介護認定を受けていない人は、担当者が調査にお伺いします。

▶ 受給できない人

▷90日を超える介護保険施設や医療機関などへの入院・入所がある場合

▷介護保険・高齢者・障がい者および児童福祉サービスを受けた人（訪問介護の家事型、住宅改修、福祉用具の購入などを除く。）

▶ 慰労金支給額

1世帯あたり年額24万円

▶ 受給方法

受給資格に該当すると思われる人は、**11月13日⑤まで**に福祉保健課にお越しいただき、お申し出ください。



▶ 標準準拠システムの移行に伴い、各種証明書のレイアウトなどが変わります！

問 税務住民課 ☎35-1115

町では、10月5日⑥から、住民サービスを担う基幹業務（住民基本台帳・税務・保険・選挙など）のシステムについて、国が定める標準仕様に準拠したシステム（標準準拠システム）に移行します。

システムの移行で何が変わる？

「標準準拠システムの移行」に伴い、これまで町が発行してきた「住民票の写し」や「印鑑登録証明書」のほか各種証明書のレイアウトが変わります。

様式が変更となる主な帳票および問い合わせ先は右記のとおりです。

帳票名	担当課
住民票の写し	税務住民課
住民票記載事項証明書	
印鑑登録証明書	
税関係通知書（納税通知書など）	
課税証明書・所得証明書 ※「非課税証明書」は廃止され、「課税証明書」に統一となります。	
評価証明書・公課証明書・名寄帳の写し	
納税証明書 ※「滞納のない証明書」は廃止され、代わりに「完納証明書」を発行します。	福祉保健課
国民健康保険関係書類（決定通知書など）	
介護保険関係書類（納入通知書など）	
後期高齢者医療関係書類（決定通知書など）	
児童手当関係通知書（認定通知書など）	総務課
投票所入場整理券	



▶ 戦没者等のご遺族の皆さまへ 第十二回特別弔慰金が支給されます

問 福祉保健課 ☎35-1263

現在、第十二回「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求を受け付けています。

まだ、ご請求がお済みでない場合は、福祉保健課で随時受け付けていますので、請求期限までにお手続きください。

▶ 支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、令和7年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人（戦没者等の妻や父など）がいないうちに、下記の順番による先順位の遺族お一人に支給されます。

- ①令和7年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
- ②戦没者等の子（戦没者等の死亡当時の胎児を含みます。）
- ③戦没者等の(1)父母・(2)孫・(3)祖父母・(4)兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

④上記①～③以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪など）

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた（基本的に同一の戸籍に入っていた）人に限ります。

▶ 支給内容

額面275,000円（年額55,000円）

※5年償還の記名国債

▶ 請求期限

令和10年3月31日まで

▶ 請求窓口

苓北町役場福祉保健課



▶ 住宅の耐震診断を受けて、地震対策を！ 戸建て木造住宅耐震改修等事業をご利用ください

問 総務課 ☎35-1111

町では、戸建て木造住宅の耐震改修工事などに係る費用を助成しています。

▶ 補助対象となる住宅

次に掲げる要件を全て満たす住宅

▷平成12年5月31日までに着工した住宅

▷町内の個人所有の戸建木造住宅で、現に住宅所有者の居住の用に供されているもの

▷在来軸組工法、枠組壁工法または伝統的工法によって建築された地上階数が3以下の住宅

▶ 補助対象事業

耐震診断

ご自宅の耐震診断費用の一部を補助します。

▷補助額 耐震診断に係る費用の9割。ただし、上限額は158,000円となります。

耐震改修設計・耐震改修工事一括

耐震診断結果から改修工事が必要と判断された住宅には、耐震設計から改修費用の一部を補助します。

▷補助額 「設計+工事」を一括で行う場合、上限額は1,575,000円となります。

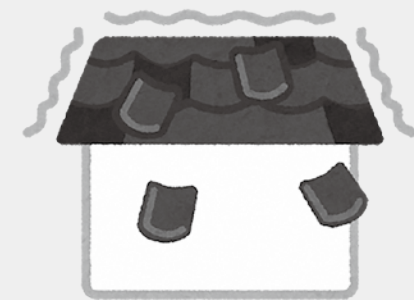
▶ 募集戸数

▷耐震診断2件

▷耐震改修設計・耐震改修工事一括1件

▶ その他

補助については予算の範囲内となります。詳しくは、上記へお問い合わせください。



▶産前産後期間の国民年金保険料が免除になります！

▶対象となる人

平成31年2月1日以降に出産された国民年金第1号被保険者

▶国民年金保険料の納付が免除される期間

届け出された場合は、国民年金保険料が一定期間[※]免除されます。

※単胎の場合：出産予定月（または出産月）の前月から4カ月分。

※多胎の場合：出産予定月（または出産月）の3カ月前から6カ月分。

▶届け出時期

出産予定日の6カ月前から届け出できます。

▶手続きをするメリット

産前産後期間の免除制度は、「保険料が免除された期間」も保険料を納付したのものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。



▶すでに該当期間分の保険料を納付している場合
届け出をされた場合は、該当期間分の保険料を後日お返しします。

▶すでに該当期間分の保険料の免除等申請が承認されている場合

すでに国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例が承認されている場合でも、届け出が可能です。

▶マイナポータルを利用した電子申請で簡単に手続きができます

マイナポータルを利用した電子申請で24時間365日、簡単に手続きができます。マイナポータルの利用者登録をいただき、利用者登録が完了すると、手続きが可能になります。



申請はこちらから！

問 本渡年金事務所 ☎24-2112
役場税務住民課 ☎35-1115

熊本県内の森林の土地取引を行う場合は、

問 農林水産課 ☎35-1245

▶30日前までに県への事前届け出が必要です！

▶森林の所有権等移転に関する事前届け出制度

熊本県では、令和8年3月に「熊本県豊かな森林の保全に関する条例」が公布されました。

この条例に基づき、森林の土地取引を行う際に、同取引の契約を行う30日前までに県に届け出を行う必要があります。

▶届け出の対象となる森林

県内の地域森林計画対象民有林

※対象区域であるかは、下記の熊本県ホームページ内の「熊本県森林オープンデータマップ」で確認できます。

▶届け出の受付開始日

9月1日[※]～

※令和8年10月以後の契約に適用されます。

▶届け出の内容

①氏名、住所（売主、買主など）／②土地の所在、面積／③権利の種別、内容／④移転などをした後の利用目的／⑤契約締結予定日など

▶届け出の対象となる契約

贈与契約、売買契約、交換契約、地上権に関する契約、地役権に関する契約、使用賃借権に関する契約

（対象とならないケース）

▷相続に伴う所有権等移転、契約当事者が国または地方公共団体などである場合

▷地上権設定を伴わない立木売買など

▶届け出に必要な添付書類

土地の位置を示す図面や、土地所有権などがあることを証する書面の写し

▶届け出の方法

熊本県のホームページからオンラインで申請してください。

詳しい情報や申請方法は、右記二次元コードをご確認ください。



詳しくはこちら！

人間と動物が住みよい社会に

問 水道環境課 ☎35-3335

▶飼い主が責任を持ち、適切な飼育を心がけましょう

動物の愛護と適正な飼養について理解と関心を深め、人間と動物が共存できる住みよい生活環境をつくりましょう。

飼い主になるということは、飼養する動物の全てに責任を持つことです。私たちの身近なパートナーである犬や猫と地域のなかで楽しく暮らすために、以下のことを実践しましょう。

▶犬の場合

①周辺環境に配慮しましょう

公共の場所でのふんは必ず持ち帰り、尿は十分な量の水で流しましょう。鳴き声や臭いなど、近隣に迷惑がないようにしましょう。

②散歩や家での放し飼いはやめましょう

人を咬んだり交通事故を起こしてからでは取り返しがつきません。必ず首輪や鎖、リードなどを付けましょう。

③登録と狂犬病予防接種を行いましょう

犬を飼いはじめたら30日以内に役場で登録をしましょう。狂犬病予防注射は毎年受けましょう。

④鑑札と注射済票は必ずつけましょう

迷子になって保護されたときに役立ちます。

▶猫の場合

①室内でのみ飼うようにしましょう

放し飼いは、事故・病気・害虫の持込み・野生動物との争いなどにつながります。トラブル防止のため屋外に出さず、室内で飼いましょう。

②身元表示をしましょう

万が一のときのために名札などの身元表示をしましょう。

③必要に応じて不妊去勢をしましょう

猫を増やさない場合は不妊去勢手術をしましょう。生殖器官の病気予防、発情の問題行動が減少する利点があります。

※町では、各年度一世帯一匹まで避妊・去勢手術の助成を行っています。

④野良猫への無責任な餌やりは絶対にやめましょう

お腹のすいた野良猫に餌を与えることは否定されるものではありません。しかし、その行為は子猫や捨て猫を増やし、近隣に糞尿の被害を与えるなど生活環境を悪化させるおそれがあります。

広告

『整形外科の診療日が増えます！！』

現在、当院では毎週金曜日に整形外科の診療を行っておりますが、4月より金曜日に加え、新たに火曜日の診療も開始することとなりました。

○整形外科の診療日
毎週金曜日 ➡ 毎週『火・金』曜日

※詳しくは苓北医師会病院へお問い合わせください。
苓北医師会病院 ☎ (0969)35-1133

広告

ハロウィンジャンボ4億円
(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ同時発売

ネットでも買える！

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円
9月16日[※]発売！
発売期間9/16(水)～10/16(金)

宝くじ公式サイト 公益財団法人熊本県市町村振興協会

広告

如水館は30周年

□読書週間：27日(火)～11月9日(月)
秋の夜長、虫の音と共に読書してみよう

☆如水館は図書室と展示室をもつ複合文化施設です。お住いの場所に関係なく、どなたでもご利用いただけます。

〒863-2502
天草郡苓北町上津深江 278-2 (天草慈恵病院横)
社会福祉法人慈永会 ふれあいスペース如水館
☎ 0969-37-0022
URL <https://www.jieikai.com/josuikan>

広告

相続・遺言・不動産登記・法人登記・債務整理・訴訟

あさがお司法書士事務所

司法書士 筑紫 正彰

相談無料

〒863-2502
熊本県天草郡苓北町上津深江4357-1
■TEL 0969-31-1411 ■FAX 0969-31-1412
■携帯090-5942-8234

10月

まちのカレンダー

家庭用としてご利用ください

可・生

可燃ごみ・生ごみ収集日

不・資

不燃ごみ・資源物収集日

坂・志 …坂瀬川・志岐(年柄除く)

富・都・年…富岡・都呂々・年柄

(※発行日時点)

日	月	火	水	木	金	土
9/27 町民体育祭坂瀬川大会 8:00～ (坂瀬川公民館グラウンド)	28 可・生 坂・志	29 可・生 富・都・年	30 町税等の納期限	1 可・生 坂・志 脳いきいき教室 13:30～ 保 巡回バス運休日 麟泉の湯休館日	2 可・生 富・都・年 苓北町歴史資料館 企画パネル展 「島原・天草一揆 富岡城の戦い」 (～12月2日)	3
4 町民体育祭志岐大会 8:00～ (志岐小グラウンド) 町民体育祭富岡大会 8:30～ (富岡小グラウンド)	5 可・生 坂・志	6 可・生 富・都・年	7 不・資 坂瀬川	8 可・生 坂・志	9 可・生 富・都・年 天草西海岸秋の窯元めぐり (～13日) 乳児健診 13:00～ 保 転倒予防教室 13:30～ 総セ 苓北町防災の日	10
11 れいほく サンセットマルシェ 13:00～15:00 (天草れいほく観光協会)	12 スポーツの日	13 可・生 全地区	14 不・資 志岐 敬老会(志岐・富岡) 10:00～ 志小体 富公	15 可・生 坂・志 敬老会(坂瀬川・都呂々) 10:00～ 坂小体 都公 水道料等の通知書発送日 巡回バス運休日 麟泉の湯休館日	16 可・生 富・都・年 郡市中学校駅伝大会	17
18	19 可・生 坂・志	20 可・生 富・都・年 行政相談所 13:30～16:00 保	21 不・資 富岡 献血 ① 9:00～12:00 ②13:15～15:00 保 【広報れいほく発行日】	22 可・生 坂・志	23 可・生 富・都・年 75歳到達者説明会 9:00～ 保 転倒予防教室 13:30～ 総セ	24
25 第10回 富岡城お城まつり 9:00～ (百間土手特設ステージ)	26 可・生 坂・志 町税等の口座振替日	27 可・生 富・都・年 よちよち学級 9:15～ 保	28 不・資 都・年	29 可・生 坂・志	30 可・生 富・都・年 就学時健康診断 13:40～ 役場 雲仙天草国立公園 天草指定70周年 記念企画展 (～11月15日、如水館) 町税等の納期限	31

役場 苓北町役場	都公 都呂々公民館	保 保健センター	坂小体 坂瀬川小学校体育館	毎週水曜日
志集 志岐集会所	富公 富岡公民館	総セ 町民総合センター	志小体 志岐小学校体育館	富岡ビジターセンター 休館日
家庭用 大型ごみ 無料収集	10月 3日㊥ (西川内・和田・浦・鶴) 10月 10日㊥ (中通・天神木・馬場・紺屋町・白木尾・内田) 10月 17日㊥ (四丁目・五丁目・新町・出来町・八区) 10月 24日㊥ (本郷・狸河内・大河内・松野・中村・涼松) 10月 31日㊥ (松原・中・小路・川向・木場) 11月 7日㊥ (浜之町・明神山・下向・釜の下・平木・釣場)	○乳児 (3カ月児・7カ月児) 健診 →令和8年6月・令和8年2月に生まれた乳児	○よちよち学級 →令和7年8月～10月までに生まれた乳児	毎週木曜日
				苓北町歴史資料館 休館日

こせきの窓 8月 受付分

《新生活運動の推進》「お返しは廃止し、お礼状を送りましょう」

かわいいうぶごえ				(敬称略)
区名	氏名	保護者		
下向	村上 雅	達郎・美希		
一丁目	森 真陽奈	広平・沙耶		

お悔やみ申し上げます				(敬称略)			
区 名	氏 名	年 齢		区 名	氏 名	年 齢	
西川内	森嶋 征子	84歳		紺屋町	大仁田房子	88歳	
鶴	金子 實雄	92歳		春の迫	田口 澄江	93歳	
釜	山口 宏	49歳		三丁目	幕 博志	68歳	
天神木	高橋ミツエ	95歳		本 郷	若松ミキコ	91歳	
馬 場	芦塚 博昭	75歳		本 郷	錦戸 正道	74歳	

善意の寄付		ありがとうございました
●社協寄付(8月受付分)		
宮崎 恒久さん	芦塚 和子さん	田口 一人さん
内野 幸雄さん	高橋 裕治さん	
●広報れいほく郵送料寄付 (R8.8.15～R8.9.14)		
平井 正徳さん	(神奈川県)	

10月休日当番医 (発行日時点)

4日(日) 天草慈恵病院 (内) ☎37-1111

11日(日) 天草慈恵病院 (内) ☎37-1111

12日(月・祝) 天草慈恵病院 ☎37-1111
(内・循・小・整・耳)

18日(日) 天草慈恵病院 (内) ☎37-1111

25日(日) 苓北医師会病院 (泌) ☎35-1133

※内(内科)、循(循環器科)、小(小児科)、整(整形外科)、耳(耳鼻咽喉科)、泌(泌尿器科)

※最新情報は休日在宅医自動電話案内(☎23-1400)でご確認ください。

町の動き

令和8年8月末現在 ※()は前月比

人口

5,898人 (△13)

男 2,814人 (△3)

女 3,084人 (△10)

世帯数 2,942戸 (△7)

公表します 町長交際費

(令和8年8月処理分)

区 分	件数	金 額
弔 慰	0件	0円
見 舞	0件	0円
御 祝	0件	0円
賛 助	0件	0円
接 遇	0件	0円
会 費	0件	0円
みやげ・記念品	1件	11,988円
その他	0件	0円
計	1件	11,988円

町長交際費とは、町長が円滑な行政運営を図るために町を代表して行う外部との交際に要する経費です。クリーンな行政運営を目指す苓北町では、町長交際費を毎月公表します。

用 語 解 説

●町政関係者に対する香典、供花などに係る経費

●見舞 町政関係者の病気、災害などの見舞いに係る経費

●御祝 記念行事、式典、祝賀会などに際しての祝いに係る経費

●賛助 各種大会、新聞などの特別企画などで公益性のあるものへの賛助

●接遇 来客、町政関係者との懇談などに係る経費

●会費 円滑な町政運営に資する会議、会合、研修会への参加に係る経費

●みやげ・記念品 来客、町政関係者へのみやげ、記念品などに係る経費

●その他 上記の区分に掲げるもの以外に係る経費

問 総務課

☎35-1111

ハローワーク天草(常用一般分抜粋)

求人情報をお知らせします！

令和8年7月21日～8月19日時点のハローワーク天草求人情報をお知らせします。詳しくは、天草公共職業安定所(☎22-8609)へお問い合わせください。

ハローワークインターネットサービス

求人一覧(苓北町)

— HAPPY BIRTHDAY — 1歳おめでとう。



将来は
歯科関係に
就きます！



北 夏彩乃ちゃん

【熊本市在住】

令和7年7月21日生

父・涼平さん 母・ななせさん



苓北の
じーじ、ばーば
いつも
ありがとう！

小野 雄希翔くん

【天草市在住】

令和7年9月27日生

父・真史さん 母・玲菜さん



じいじ・ばあば
だいすき！
たべるの
だいすき！

平田 和楓ちゃん

【富岡在住】

令和7年9月22日生

父・遼さん 母・友美さん



え、クロワッサン
ですか？
売り切れました！

小野 陽翠くん

【天草市在住】

令和7年8月19日生

父・武さん 母・董さん

information 10月・11月で満1歳になるお子さんの写真を募集します

▶ **申し込み方法** 下記の必要事項を添えて持参、郵送、メールのいずれかの方法でお申し込みください。
※写真やデータは返却しません。

▶ **申込期限** 11月2日⑤まで ▶ **掲載予定** 広報れいほく11月号

▶ **必要なもの** ①写真 ②氏名、性別、生年月日 ③親の氏名 ④メッセージ(20文字程度) ⑤住所
問 総務課広報係 ☎35-1111

✉ araki-g@town.reihoku.lg.jp



“原点”帰

「極早生みかん」の出荷が始まりました。早速、「極早生みかん」を買いに行き、たくさんミカンを用意し、共に食べました。ミカンは食べたすと止まらなくなるのは私だけでしょうか。このおいしいミカンをたくさんの方に食べてもらいたいと願う今日この頃です。まだ暑い日が続いていますね。暦の上では9月は「秋」と言いますが、実生活と暦では、かなりズレを感じる季節です。暑さに弱い私は、寝る前のアイスがすっかり定着してしまいました。妻からは、アイスのように「甘くはない、冷たい」視線が向けられています。そんな無視、無視(笑)！ことしは10月頃までは「寝る前、アイス」が続いていくことでしょう。皆さんも暑い日が続きますが、体調管理に気を付けて生活していきましょう。

(荒木原弥)

暑い日はまだまだ続きます！体調管理に気を付けて頑張りましょう！

